



# 第1回 調和ナノマイクロシステム技術研究会 —HARMNSTおよび3Dプリンターの技術動向—

調和ナノマイクロシステム技術(HANAMIST: harmonious nano micro system technology)研究会はMEMS(マイクロ電気機械システム)やナノテクノロジー分野で培われた先端科学技術の研究成果を応用・移転し、環境・社会に調和した新しい産業創出のための技術基盤作りをめざし、国内外の大学・研究機関および地域企業と連携したネットワークを形成する目的で発足しました。

ナノマイクロシステムを作り上げる加工技術の研究開発は盛んに進められています。今回の研究会は特に高アスペクト比構造形成技術の総称であるHARMNST(high aspect ratio micro nano system technology)と最近盛んに市場をにぎわしている3Dプリンターに焦点を当て、その技術動向を知る機会として企画しました。

多くのご参加を得て、新しい産業創出に向けた活発な意見交換を期待します。

日時: 2013年12月18日(水曜) 講演会 13:30 ~ 17:50

交流会 18:00 ~ 19:30

会場: キャンパスプラザ京都 2階 ホール <http://www.consortium.or.jp/>  
(JR京都駅ビル駐車場西側、ビックカメラ前) TEL(075)353-9111

主催: 調和ナノマイクロシステム技術研究会

共催: 立命館大学先端マイクロナノシステム技術研究センター、兵庫県立大学高度産業科学技術研究所 / LIGAプロセス研究開発センター、立命館大学SRセンター、名古屋大学シンクロトン光研究センター  
一般社団法人産業科学技術研究支援機構

協賛: センシング技術応用研究会

定員: 80名(定員になり次第、締め切らせていただきますので、ご了承ください。)

参加費: 7,000円 学生は無料

交流会費: 3,000円

(参加費、交流会費は当日受付にてお支払いください。)

ポスター出展料 30,000円(パネル、パンフレット掲載用長机準備)

参加申込み: 下記申込フォームに従い必要事項を事務局([office@sorist.org](mailto:office@sorist.org))までメールにてお申し込みください。

## —プログラム—

13:30	開会の挨拶	主催者代表	杉山 進
13:40	X線微細加工の優位性とバイオデバイス応用	兵庫県立大学	内海裕一
14:20	HARMNST2013報告	名古屋大学	岡田育夫
15:00	レーザー描画による3Dマイクロ・プリンター	ナスクライヴ・ジャパン・オフィス	内田和貴
15:35	休憩(20分間) ポスターセッション		
15:55	マイクロ領域3Dプリンター	丸紅情報システムズ(株)	前田寛泰
16:30	3次元UVリソグラフィとそのバイオ応用	香川大学	鈴木孝明
17:10	光駆動液晶材料のアクチュエータへの展開	立命館大学	堤 治
17:50	(講演終了)		
18:00~19:30	技術交流会		

-----【参加申込みフォーム】メール宛先 [office@sorist.org](mailto:office@sorist.org) -----

研究会に: 参加します

交流会に: 参加します または 参加しません

氏名: (フリガナ)

所属: 部署・役職:

連絡先住所: 〒

電話番号:

E-mail アドレス:

開催事務局

産業科学技術研究支援機構 (SORIST)

京都市中京区蛸薬師通烏丸西入橋弁慶町222

TEL 050-3754-0888

[office@sorist.org](mailto:office@sorist.org)